

社会福祉法人報恩良友会 ケアハウス「ロータス桑野」発行
岡山市中区桑野 486-12
TEL 086-276-9801

ひろば

vol. 186

ひととき

一年の折り返し月

施設長 中島 聖恵

「或る日の事でございませす。御釈迦様は極楽の蓮池のふちを、独りでぶらぶら御歩きになつていらつしやいました。池の中に咲いている蓮の花は、みんな玉のようにまっ白で、そのまん中にある金色の蕊からは、何とも云えない好い匂いが、絶間なくあたりへ溢れております。極楽は丁度朝なのでございませす。」「芥川龍之介の「蜘蛛の糸」の始まりです。六月の中旬から末にかけてこの時期、ロータス桑野の玄関に立つと、私は「蜘蛛の糸」のこのくだりの世界にいつとはなしに浸つてしまいます。田植えの終わった水田には白鷺が舞い降りて、ひんやりとした風が頬を撫でて通る、辺り一面それはそれは得も云えぬクチナシの好い香りに包まれるからです。

そして七月、はや半年がたちました。今年も異常気象なのでしようか。梅雨入り宣言の時に雨が降ったきりでお天気続き、気温はどんどん上昇して、もう日中は真夏の様な暑さです。岡山は吉井川、旭川、高梁川と三大河川のお蔭で水の心配はないとは言え、畑の作物や植木の水やりが大変です。昨年はずっと油断をしたばかりに我が家の植木が枯れそうになりました。主人はこの休日、散水のタイマーをセットしたり、動かなくなったタイマーの修理に余念がありません。

つい先日、いつものスーパーで岡山産のカボチャに出会って吃驚しました。昨年の何時頃からでしょう、岡山産どころか日本産のカボチャが店頭から姿を消して、南半球のメキシコ産になっていました。寒くなるに従って更に南下して、日本の真裏のチリ産となり、春先からオースト

リアの近くニュージーランド産が店頭に出しました。食材を買う時は、出来るだけ地産地消を心がけていますが、ほとんどの食材は季節感が全くなく、四季を通じて並んでいます。何処産かなと注意深く見ていると、日本産の中でも冬野菜などは岡山からだんだん北上して北海道産になるので、にんじんは本来冬野菜なのだとは知ったのは最近です。カボチャだけは寒くなると輸入に頼らなければならぬのだと、一機に南米に飛んで南米大陸を旅して、ニュージーランドに渡り、漸く日本に帰つて来たカボチャ、岡山産カボチャを通して野菜の旬を教えられ、新聞紙上の世界経済TPPもグッと身近に感じられるようになりました。

一年の折り返し月、要注意！ちようど「ひろば」の原稿を書いている時に、歌舞伎俳優市川海老蔵の奥様が乳がんで亡くなられた記事を見ました。幼いお子達を残しての旅立ちに心が痛みます。乳がんを患った者として、他人ごととは思えないものを感じました。お若いだけに進行も早く、闘病生活も深刻なものであったこと記事の端々から伝わってきました。その辛い現実とは裏腹に、ご本人は気丈に乳がんと向き合い続けられた姿に感銘を禁じ得ません。現実が厳しければ厳しいほど、深刻であれば深刻であるほどに、どんなに周りに支えられ、助けられ、慈しまれる存在であるかも実感せずにはおられません。心からご冥福をお祈りいたします。

今月はロータス桑野にとって一大イベント夏祭りの月です。皆様お揃いでお出かけくださいますよう心よりお待ちしております。



川柳

「降る」

降る愛に打ちひしがれる受験生
雨降りをさけて今夜はホテル狩り
星降る夜夢で貴方と会える気す
急に降る傘を買ったら晴れてきた
水やりに降りそそぐ陽のうらめしや
雨が降り庭草生き生きわれしおれ
ああ暑い倒れるじやんか雨よ降れ
母と子の温さを包む蛇の目傘
降る雨に雑誌頭に肩ずぶ濡れ
胸底に黒い雨降る原爆忌
山登り雪は下から降ってくる
雨やどり感謝つかのま雨の中
雨が降りしやれたくつよりスニーカー

秀子 八重子 厚彦 緑 金釜 久子 博士 佐千子 初音 千春 よしか 和夫 聖

紫陽花は今日は降るかと雨を待つ

良いお点明日は大降りと言われいま

読者より

孫の来て会話の弾む田植時



おひさしぶり



七月の行事予定

一日(土)	一四時	笹飾り
一日(火)	一四時	エステ
二日(木)	一〇時	作品展示
三日(金)	一四時	お花教室
四日(土)	一八時	夏祭り
五日(木)	一四時	川柳「雲」
六日(火)	一一時	食事会
七日(金)	一〇時三〇分	買い物



Happy Birthday in July

